

様式第 10 号の 2 (第 8 条関係)

少量危険物  
指定可燃物

貯蔵取扱い構造設備明細書

工 事 施 工 者		住 所		
		氏 名	電 話	
屋外貯蔵関係	空地の幅		近接建物等	
	区画内面積		防火塀	
	さく等		地盤面	
屋内貯蔵関係	階数		面積	
	壁		柱	
	天井		床	
	ためます等		窓・出入口	
	換気・排出設備		照明・採光	
共通するタンクの構造等	形状		寸法	
	容量		材質	
	板厚		通気管	
	引火防止装置		液量表示装置	
	注入口		防食措置	
	検査	年 月 日 第 号		
地下タンク	埋設方法	タンク室		
		室省略		
	基礎		検知管	
移動タンク	常置場所			
	固定方法		間仕切	
	防波板		マンホール	
	防護柵		閉鎖装置	
	先端弁		接地導線	
	注入ノズル等			

ボイラー等の設置場所	階	数		面	積		
		壁			柱		
		天	井			床	
		サービス	タンク			窓・出入口	
		機器の	種別			消費量	
その他の	配管	材質・口径				防食措置	
		開閉弁				点検口	
		耐震措置				重圧措置	
		防油堤	材質	容量			排水バルブ
		電気設備					
		ポンプ設備					
		安全装置					
		静電気除去装置					
		架台	材質	固定方法			
		加熱・冷却設備					
		乾燥設備					
		加圧設備					
	標識・掲示板						
	消火設備						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 次の図面を添付すること。

配置図、平面図（配管ルートに記載）、姿図、断面図及びその他必要な図面（検査済証の写し、機器の仕様書等）